

自己評価報告書

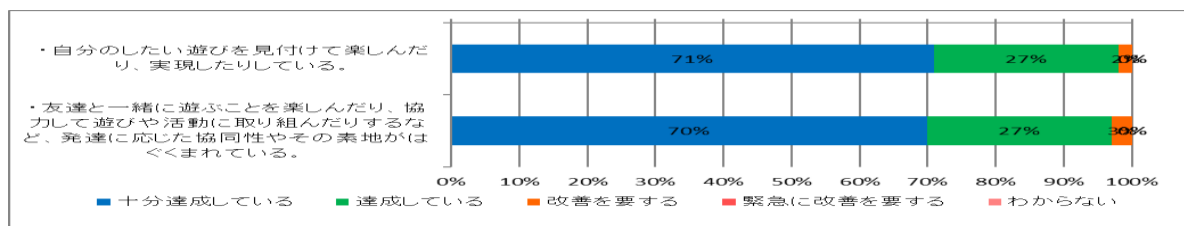
令和2年度 中央区立明正幼稚園 自己評価報告書

園名 : 中央区立明正幼稚園 所在地 : 中央区新川2-13-4  
 園長名 : 佐藤 興二  
 幼児数 : 96名 学級数 : 4学級 教員数 : 7名 職員数 : 7名

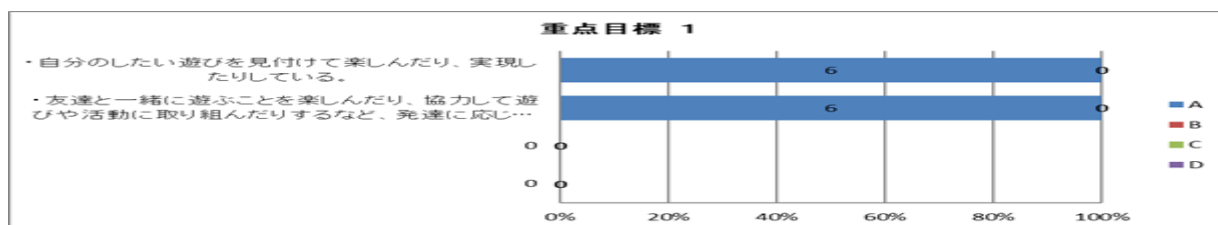
1 重点目標の達成状況及び取組状況

重点目標1 : 主体性と協同性、創造力をはぐくむ教育活動の推進

<保護者の評価>



<教員の評価>



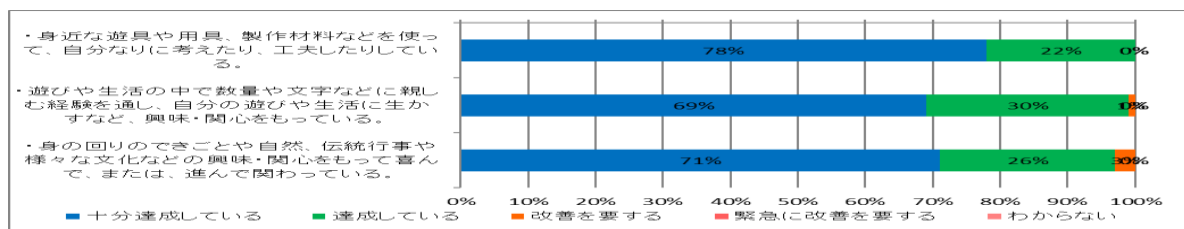
重点目標1について、保護者から90%以上の肯定的評価を得ることができた。

遊びを通しての総合的な指導が重要とされる幼児期の教育について、本園でもこれを大切にしてい教育活動を進めていることへの理解と、これを通して幼児が友達との関わり方や協同性の素地を養っていることを保護者、教員ともに感じていることが伺える。

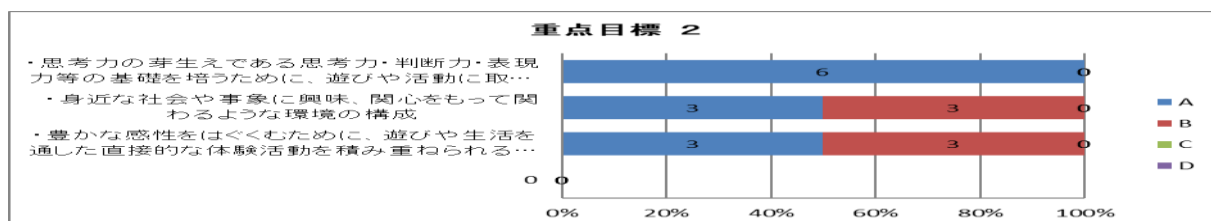
引き続き、保護者会や学級懇談会、ホームページ等で、幼児の成長について、幼稚園で行っている遊びや活動の意義、また、それらを通して育つ幼児の姿をより多く発信する。

重点目標2 : 学びの基礎力をはぐくむ教育活動の推進

<保護者の評価>



<教員の評価>

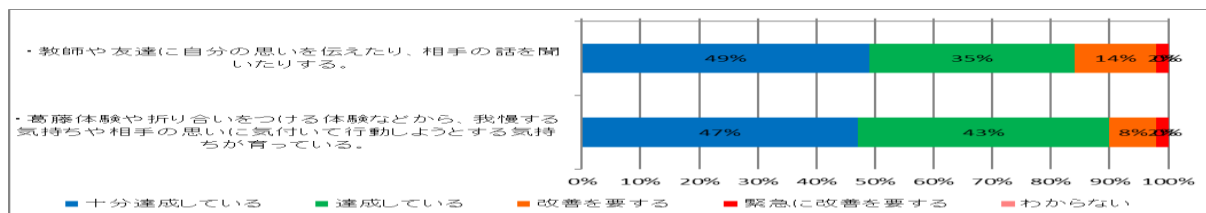


重点目標 2 について、保護者から 90%以上の肯定的評価を得ることができた。直接的体験の大切さを踏まえた遊びや生活を展開する教育活動について、一定の理解と評価を得られたものとする。

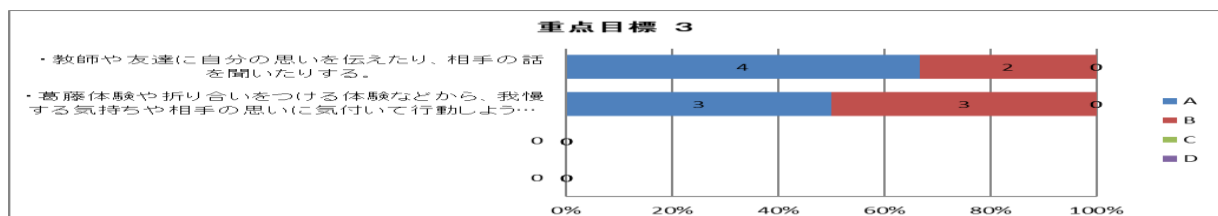
今後も、小学校以降の学びの基礎となる経験や「幼児期の終わりまでに育てたい姿」につながる教育活動の展開と、幼児の育ちの姿を具体的に保護者や地域に伝えるよう努力する。

### 重点目標 3：人と関わる力をはぐくむ教育活動の推進

#### <保護者の評価>



#### <教員の評価>



重点目標 3 について、どちらの評価項目ともに肯定的評価の合計は 80～90%であるが、「改善を要する」「緊急に改善を要する」を選んだ保護者がそれぞれ 10～16%おり、教員の評価がどちらも肯定的評価だったこととの差が見られる。

教員は多くの幼児に接する中で、年齢に応じた姿について深く理解したり、成長の過程を見ながら変化を肯定的に受け止めたりするのに対し、多くの保護者は評価時における我が子の様子を見て「改善を要する」「緊急に改善を要する」と判断したものと推測される。

保護者に対して、それぞれの幼児の成長をより具体的に知らせて共有すること、また、入園、又は進級時から評価時点までの成長について具体的に伝えたり、視点を明確にしたりする必要があると考える。

### 2 重点目標以外の自己評価における達成状況及び達成のための取組状況

重点目標以外については、保護者アンケートにおいてどの項目においても 90%以上の肯定的評価を得ることができ、達成状況は良好と考えられる。今後も、指導の充実と保護者との信頼関係を維持するとともに、教育活動についての発信に努める。

### 3 今後の改善方策

- ・幼稚園の教育活動について保護者や地域に理解を得るために、ホームページの定期更新に努める。また、幼稚園教育や本園における教育活動の意義について具体的に発信する。
- ・評価結果や学校評議員会、日頃の保護者の意見について真摯に受け止め、保護者や地域の幼稚園の願いや期待を把握し、全教職員で共通理解を図り、改善、充実に努める。